



東邦シートフレーム株式会社



主力商品 200ℓドラム缶

- 本社所在地：東京都中央区日本橋
- 事業概要：鉄鋼二次加工品の製造・販売
- 常時使用する従業員：176名（2024年3月期）
- 現在の売上高：96億円（2024年3月期）
- 法人番号：3010001051823
- Web：https://www.toho-sf.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
鈴木 康友

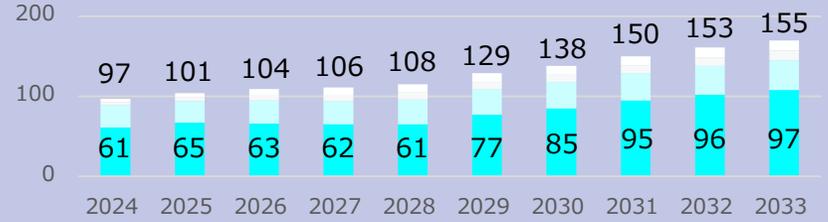
品質に厳しく、人に優しく。 時代が求める新しい価値を創造するために。

TOHOは「人へ 住まいへ 産業へ」をスローガンに、常に新しい技術と開発力で変化し続ける時代のニーズに応えてまいります。主力事業であるドラム缶製造の最先端技術の導入、さらにロボットを活用した新たな製造モデルを構築することで、鉄鋼製品の製造・販売を通じた地域経済の発展に寄与してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

主力事業である「容器製造事業」を中心に先端技術の導入と新規顧客開拓、売上高100億円を目指す。



課題

- ・完全無災害の達成
- ・新システムの立ち上げと抜本的業務効率化実現
- ・キャッシュフローを意識した設備投資の実行
- ・要員策定と計画的な採用実施
- ・関連会社の体制見直し、不動産売却推進
- ・新商品開発、新事業探索
- ・カーボンニュートラル、グリーン鋼材への対応

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・容器製造事業における「縦型巻き形状」技術の導入によるドラム缶製品の品質向上
- ・無人搬送ロボットの導入による省力化製造体制の構築
- ・新たな容器製造モデルの導入を通じた最適な人材体制の整備と労働生産性の向上

実施体制

- ・代表の鈴木を全体統括とした高品質・省力化製造体制の構築
- ・2026年 縦型シーマー設備を導入しドラム缶製造の高精度化に挑戦。
- ・2027年 無人口ロボットを中心とした最先端製造モデルを構築、製造コスト抑制と収益安定化を推進。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

自由記載（例：売上高100億円実現の目標と課題）

ドラム缶製造では、医薬品・化学品・食品・建材・塗料など多様な業界で使用されており、業種・用途に応じた細かな仕様変更に対応する必要性が求められる。こうした市場に対し、弊社では「多品種小ロット」な製造体制の強化を目指しているが、現状として主流となりつつある「縦型巻き形状」に対応できておらず、顧客の制限が生じている。加えて、本市場は同じ品質で安く多く売る販売体制であるため価格競争が激化しており、弊社の人的コストの大きい製造体制は問題となっている。したがって、収益拡大に向けた製造ラインの見直し及び設備導入、低利益体質の脱却が課題である。

本事業では、縦型シーマー設備の導入を行い「縦型巻き形状」を実現。「多品種小ロット」の強みをさらに強化し、これまで応えられなかった新規顧客の開拓を目指す。加えて、これにより高付加価値製品の製造が可能になり、価格に左右されずに会社全体の収益増加を見込む。また、無人搬送ロボットや最先端機械の導入で製造ラインを変革し、最適な人材配置で新たな製造モデルを構築する。

以上の取り組みを行い、製造ラインと商品戦略の両面で変革を進め、売上高100億円を実現する。



売上計画

